



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

平成30年12月25日 No.7

不安な気持ちを乗り越える力

自分なりに気になること、不安に感じる事が全くなく毎日を送れる人はいません。中学生は、思春期であることも相まって、ちょっとしたことでも大きな壁として認識してしまいがちでその圧力にくじけそうになることも多いものです。特に3年生はこれから受験本番を迎え、不安の塊のような状況ではないでしょうか。保護者の皆さまもご家庭で、そんなわが子にどのように接すればよいのか戸惑われることもあると思います。

不安な気持ちを乗り越えるためには、他のことで気を紛らわすことも一つの手だてかもしれませんが、こと受験となるとそれはただ目の前の学習から目を逸らすだけで、結果的に何も前に進まず、時間だけが浪費され、かえって焦りを増す結果となることが多いと思います。そんな時には「あえて地道にコツコツと」ということが一番ではないでしょうか。一度に多くを望まず、ひとつずつ確実にこなしていくことが重要です。「あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ」という気持ちをぐっと抑え、たとえやり残したことがたくさんあったとしても、取り組めていないことを計画的にこなしていくことが大切だと思います。取り組むことで自然と安心感が湧いてきて、落ち着き、冷静になることができると思います。

また、不安な気持ちを自分の中にしまい込まず、周りの人に素直に話すことも少し気持ちが楽になる要因と言われます。「こんなことが心配なんだ、乗り越えられるか不安なんだ」ということを声に出すことで、実は周りの仲間が同じ悩みを抱えていることがわかったり、どのようにしてその不安を解消しているのかを教えてもらったりと、様々な情報を得るきっかけとなると思います。学校で教員は自分の経験を生徒に伝え、課題解決の助言をしているつもりですが、ご家庭でも、お子さんが不安や悩みを打ち明けたら、「みんな同じだよ。自分で解決しなさい」だけでなく、ぜひ、ご自身の乗り越えた体験を話していただければありがたいと思います。生徒たちに関わる大人がみんなで生徒を応援していきたいと思います。

交通安全の徹底について

12月20日（木）の市内小学校児童の交通事故を受けて、21日（金）に各学級で担任から次の指導を行いました。①通学路の交通事情や通学方法に応じた安全な通学の仕方を確認する。②T字路や一時停止の標識がある場所、見通しの悪い場所では必ず一旦立ち止まって安全を確かめ、絶対に飛び出さない。③横断歩道を通行するときには、ドライバーと視線を合わせ（アイコンタクト）、青信号であっても左右を確認して車が止まったことを確認してから進行する。年末年始は特に交通量が増え、ドライバーも急いでいるケースが多い時期です。自転車事故防止も併せて、くれぐれも交通事故にあわないよう、ご家庭でもご指導をお願いします。

健康管理の徹底について

インフルエンザの流行が都内全域に広まってきており、学級閉鎖の措置をする学校も出ています。本校でも昨年度、多くの学級で学級閉鎖措置をとり、回復と蔓延の防止策を取りました。保健だよりにも掲載されていますが、日ごろのうがい、手洗いの励行、十分な睡眠をとること、適切な栄養をとってインフルエンザだけでなく、風邪やその他の病気の予防に留意してください。年末年始はつい夜更かしをしたりして生活のリズムを崩しがちとなります。ご家庭でも生徒の健康管理にご協力をお願いいたします。

なお、インフルエンザに罹患した場合、回復し学校に登校する場合には、登校証明書の提出が必要となります。用紙は本校ホームページから印刷することができますので、お手数ですが保護者の方が記入していただき、登校初日に学級担任にご提出ください。

ボランティア活動に積極的に取り組んでいます

12月5日(水)の放課後に青少年第五地区委員及びPTAの委員の皆さんの協力を得て、地域清掃と校庭周辺の草刈りボランティアが実施されました。生徒は生徒会本部役員と今回のボランティア活動に自主的に参加を希望してくれた70余名が地域分担をして協力してくれました。地域清掃は長年行われてきていますし、草刈りボランティアも今回で4回目となりました。清掃箇所や配置人員なども大人の協力を得ながらも生徒が計画し中心となって実施しています。当日は、冬の寒さはありませんでしたが、天候に恵まれ、作業に取り組みやすい環境でした。1時間30分の活動でしたが、皆さんの協力で地域の道路や公園のゴミ、校庭周りの雑草などの整理が進み、とても大きな成果が上がりました。終了後、地域の方から「五中生はやらされている感じがなく、自ら進んで作業をしますね。見ていて気持ちがいい。」とのお褒めの言葉をいただきました。

また、これより1週間ほど前の11月28日(水)には、生徒会本部役員の働きかけで、アリーナの床掃除のボランティア活動が行われ、学校をもっときれいにしようとの意欲をもった生徒たちが集まり、熱心に活動をしてくれました。清掃等に限らず、校内掲示も生徒が様々な提案をして、学校生活が豊かで楽しいものとなるような取組が数多くなされるようになってきています。

生徒たちにボランティアの精神が根付いてきていることを心強く、また本当に嬉しく思います。



2学期を終えて

本日で2学期が終わりました。今学期には3年の修学旅行や合唱祭などの多くの行事もあり、保護者や地域の皆様には大変お世話になりました。ご協力に深く感謝申し上げます。

さて、生徒たちには、気持ちのよい元気な挨拶ができるようになること、自分が立てた目標をスモールステップでよいので実現に向けた努力をすることなどを求めてきました。最近、きちんと立ち止まって相手の目を見て挨拶をする生徒も増えてきました。教員からの指示を待つだけでなく、少しずつ自主性を発揮し、委員会活動やボランティア活動に積極的に取り組む生徒も増えてきています。校長として生徒の一生懸命努力する姿を見ること、そしてその努力の成果が表れることほど嬉しいことはありません。その意味でこの2学期、多くの嬉しいことに会えることができました。五中の生徒は素直で優しく、人の話を真っすぐな心で聞くことができます。わずかな期間の冬季休業を終えれば、新学期は1年の締めくくりの3学期となります。これまでにできたところ、良いところをより一層伸ばしていきたいと思っています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

